

みんなつながる

いちのせき 社協だより



第73号

2024年8月発行



ほっとな団体紹介

13区お助け隊(藤沢)

草刈りなどを通じて、地域の高齢者やひとり暮らし世帯の困りごとを支援しています。

団体の活動内容など、詳しくは10ページをご覧ください。

- P2~3 特集：地域福祉コーディネーターの紹介
- P4~5 令和5年度 事業報告、決算報告
- P6~7 支部通信
- P8 社協からのお知らせ
- P9 まごころ寄附
- P10 ほっとな団体紹介
ボランティアセンター掲示板

この広報は、皆さまからいただいた共同募金の助成を受けて発行しております



一関市社会福祉協議会では、平成30年度から『地域福祉コーディネーター』を配置しました。地域福祉コーディネーターは、住民と一緒に問題解決に取り組む『つなぎ役』です。初年度は1名の地域福祉コーディネーターでスタートし、現在は地域福祉コーディネーターを増員し、各支部への配置や全域的に支援する体制づくりをすることで、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、居場所づくりや仕組みづくりを一緒に考え、支援します。

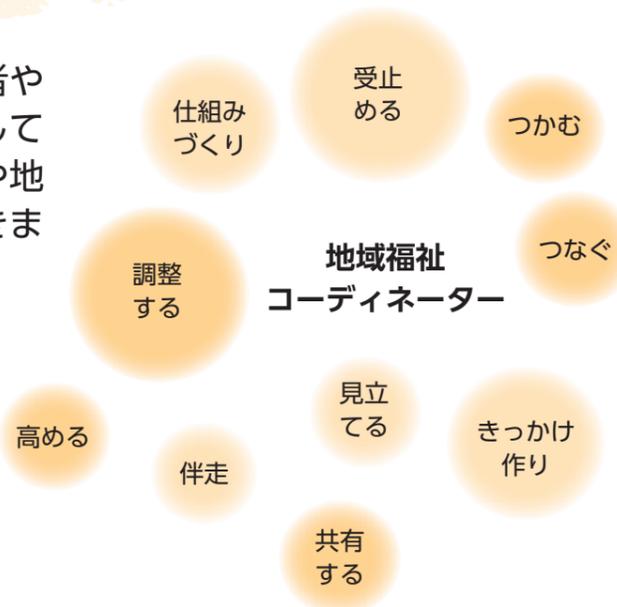


地域福祉コーディネーターとは？

- ・暮らしの全てのお悩み・お困りごとに対して、一人一人の生活や思いに寄り添いながら、解決に向けて一緒に考えていきます。
- ・行政区長、民生委員・児童委員、行政、地域協働体等の方々と連携を密にし、地域にお困りごとを抱えている方がいないか等の情報収集・話し合いを重ね、課題の解決に向けた仕組みづくりを一緒に考えます。

地域福祉コーディネーターの役割

地域福祉コーディネーターは、相談者や地域の「主体性」を大事にして、支援していきます。支援にあたっては、相談者や地域の実情に合わせて、対応を行っていきます。



例えば、こんな相談がありました

● 子育て世代への支援

地域の子育て世代が気軽に集まれる取り組みをしたい。(地域の関係者より)

地域協働体と協力して、子育て世代を対象としたカフェを開催して、居場所づくりの支援を行いました!



子育てカフェの様子

ママ同士話せてよかったです!

● 買い物支援・地域課題の解消

運転免許証を返納したら買い物や移動に困ってしまう。そのような話は他でも聞く話だ。(民生委員・児童委員や地域の会議より)

民生委員・児童委員、市役所、地域協働体等と検討を重ね、ふれあいサロンに移動販売車が訪問する仕組みづくりを行いました!



サロンへの移動販売の様子

販売スタッフと料理のレシピを話せてうれしいし、近くに移動販売が来てくれて助かります!

● 個別の支援

金銭管理が難しい方がいる。生活しやすいような支援策はありますか?(民生委員・児童委員より)

判断能力に不安のある方むけに日常生活自立支援の制度があります。事業を紹介し、専門員に対応をつなぎました!

お気軽にご相談ください



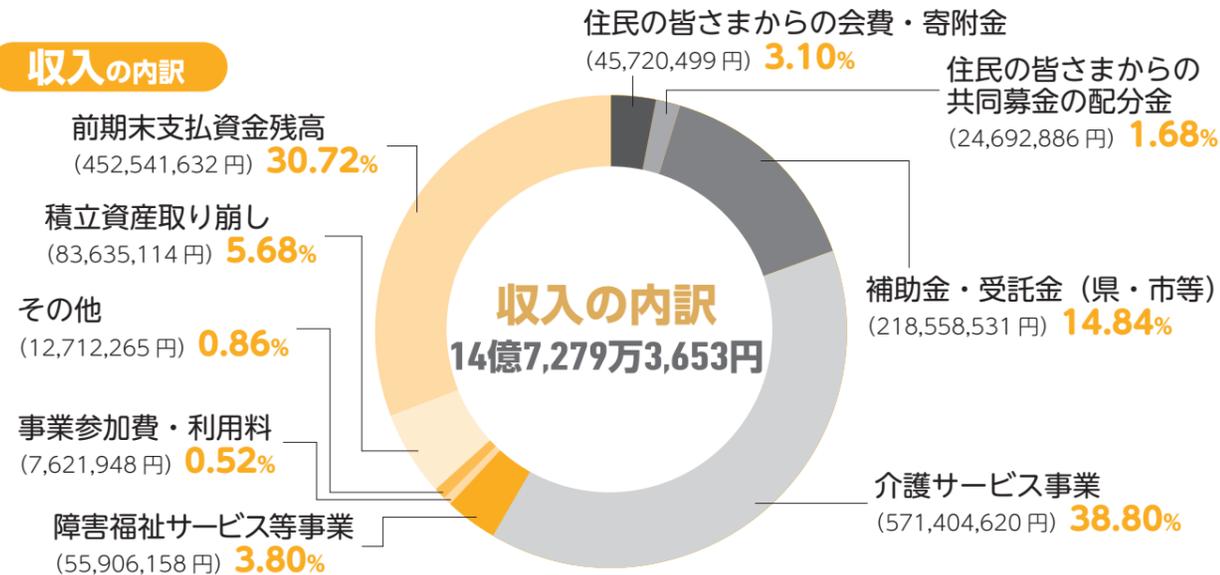
【その他に、以下のような相談にも対応します】

- サロンの活動をしたい、増やしたい (設立相談、実施メニューの相談)
- 困っていることの相談先がわからない
- 近隣で生活が心配な人がいる など

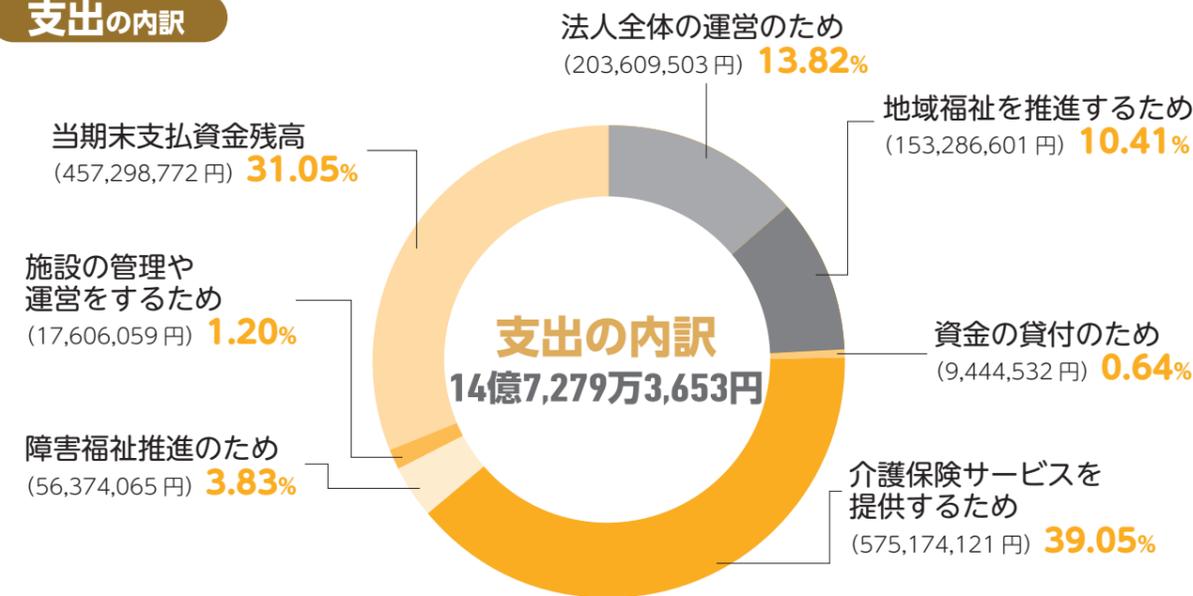
地域福祉コーディネーターに関するお問い合わせは10ページ本部・各支部へご連絡ください。

令和5年度 決算の状況

収入の内訳



支出の内訳



寄附金の使い道

寄附金の使い道	金額 (千円)
地区福祉活動推進協議会助成	1,359
ふれあいサロン助成	820
地域福祉推進事業等	3,029
福祉団体等助成	792
ボランティア活動事業	171
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	719
食事・理髪サービス	549
見守り支援事業 (高齢者等)	1,076
社会福祉大会開催	506
社協だより発行	296
支部ふくし祭り事業	75
生活福祉貸付事業	197
東山支部介護事業 (指定寄附)	5
法人運営事業	2,093
物品寄附 (車イス2台等)	290
次年度以降福祉事業への繰越金	1,816
計	13,793

共同募金配分金の使い道

共同募金配分金の使い道	金額 (千円)
地区福祉活動推進協議会助成	4,265
ふれあいサロン助成	1,789
地域福祉推進事業等	114
福祉団体等助成	2,129
ボランティア活動事業	730
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	473
食事サービス	206
見守り支援事業 (高齢者等)	57
生活困難者支援事業	460
心配ごと相談所	100
社会福祉大会開催	304
社協だより発行	2,139
支部ふくし祭り事業	104
歳末たすけあい配分事業	11,822
計	24,692

令和5年度
一関市社会福祉協議会

事業報告



福祉はみんなで支え合うという一人ひとりの「思いやり」と「助け合い」の結の心を育むことと同時に、コミュニティの構築と共生のまちづくりを進めるため生活に役立つ福祉サービスの提供、住民が安心して暮らすことができる福祉事業の推進に努めました。

1 第2次一関市地域福祉活動計画の実践

- ・市民と行政、関係機関等との連携・協働による地域の生活課題解決へ向けた取り組みを進めるため、地域福祉コーディネーターによる地域づくり支援を進めました。(具体的な取り組みについては、p2～3の特集をご覧ください)
- ・市内社会福祉法人との懇談会を開催し、多機関連携についての研修と、高校との連携した取り組み等について話し合いました。
- ・食料支援事業では、子ども食堂など団体への支援も行いました。



社会福祉法人との懇談会の様子

2 相談支援の充実

- ・新型コロナウイルス感染症や物価高騰などの影響による課題を抱えた方への相談対応の充実を図りました。コロナ特例貸付の借受人への電話や訪問での相談対応や、食料や宿泊先の提供をする緊急一時支援事業を実施しました。
- ・一関市成年後見支援センター業務の一部を受託し、成年後見制度の促進や体制整備を図りました。



相談の様子

3 介護保険事業、障がい者支援事業の推進

- ・居宅介護支援事業所の拠点化・集約化を実施するとともに、訪問介護事業所及び訪問入浴事業所の実態把握に努めました。
- ・障がい者支援事業は、就労継続支援事業所千厩ワークプラザにおいて利用者の就労の場や生産活動の機会を提供し、自立した日常生活と社会生活を営めるよう支援しました。
- ・虐待防止等委員会部門委員会の開催や感染症対策の強化を目的とした感染症対策委員会の設置、更には自然災害・感染症の感染拡大などの有事において介護サービス等が継続的に提供できるよう各事業所における業務継続計画 (BCP) を策定しました。

4 中期経営計画の推進

- ・安定した法人経営と地域から信頼される組織づくりのため、法人運営懇談会や評議員会において、中間経営計画の進捗を報告し、事業課題の解決に向けた取り組みを協議しました。
- ・組織の見直しについては、役員、評議員の選出区分や定数の検討を行い、次回の任期から選任区分及び定数の見直しをすることとしました。
- ・メンタルヘルス研修やハラスメント研修を行い、ハラスメント防止の基礎知識と遵守すべき事項等を定め、ハラスメント対策に努めました。



一関支部

身体の不自由さを体験

6月13日・14日の2日間にわたり、萩荘小学校の4年生56人が、高齢者や身体に障がいを持つ方の疑似体験を開催しました。また、車いす操作の体験も行い、車いすを使用している人の気持ちを学びました。児童は「なかなかうまく歩けない」などと話し、身体の不自由さを抱えながら生活している人の気持ちや、お互い助け合うことの大切さを学ぶ良い機会となりました。

大東支部

願いを込めて

6月16日、摺沢地区福祉活動推進協議会と摺沢体育協会が共催して「第29回世代間交流ふれあい輪投げ大会」を開催しました。摺沢地区福祉活動推進協議会では、「輪投げとボッチャで世代間交流の絆を深める町摺沢」をスローガンに掲げています。大会には20組が参加し、会場いっぱい子どもからお年寄りまでの声援が響き渡り、心温まる世代間交流となりました。

東山支部

元気に育ってね

5月22日、デイサービスセンター東山と東山こども園との交流会が開催されました。「ひがしやまのうえん」（保健センター敷地内）に枝豆、ミニトマトなどの野菜の苗を、花壇にはお花の苗を園児と一緒に植えました。子どもたちとの久しぶりの交流に、利用者は野菜が育つ様子を見に来るなど、収穫祭が待ち遠しい様子でした。

川崎支部

日頃の心がけ大切に

6月4日、川崎地域の高齢者を対象に「ふれあいの集い」を開催し、約40名が参加しました。前半は、川崎駐在所の古館貴樹巡査部長より「詐欺防止について」お話いただき、後半は、健康運動指導士の佐藤恵さんから、「毎日手軽にできる運動」を教えてくださいました。どちらも、日々の心掛けが大切といった内容で、皆さん真剣に話を聞いていました。



花泉支部

腕を磨いて地域も綺麗に

6月27日、永井市民センターを会場に庭木の剪定講座を開催し、20名もの方々に参加いただきました。講師の大東町大原 鈴木造園代表の鈴木隆廣さんからは、ハサミの研ぎ方に始まり、樹木に合わせた手入れの仕方、後片付けの大切さまで丁寧に指導いただきました。参加者らは「大変勉強になりました」「会場が見違えるように綺麗になって驚いた」と話していました。

千厩支部

みんなの笑顔の輪、広がる

6月15日、「グランマ・こども食堂」を開催しました。当日は、大人と子ども合わせて約40名が参加し、昔なつかしいドン菓子体験や、親子や友達と焼きそば作りパーティーを楽しみ、交流と親睦を深めました。当日は天候にも恵まれ、参加者からは「みんなで作った焼きそばはおいしかった」「また参加したい」など会話をしながら終始参加者の笑顔があふれていました。

室根支部

無理なく、楽しく、サロン活動を

6月11日、室根地域のふれあいサロンお世話人と地域関係者を対象にふれあいサロン研修会を開催しました。参加者同士の情報交換では、ふれあいサロン活動を通して「地域の人の顔を見て安心して暮らせるようになった」「みんなで一緒に過ごせることが何よりの楽しみ」「参加者の声に励まされる」などの効果や、お悩み、工夫していることを話し合いました。

藤沢支部

心のバリアフリーの大切さを学ぶ

6月25日、藤沢小学校4年生20人で、キャップハンディ体験学習を開催しました。白内障ゴーグル・白杖・車いすを体験し、高齢者・障がい者への接し方、相手の気持ちになつて考える思いやりの気持ち、お互いを尊重して支え合う「心のバリアフリー」の大切さを学びました。児童の代表は、「困っている人がいたら優しく声をかけてあげたい」と感想を述べていました。

まごころ 寄附

令和6年4月から令和6年5月までに皆さまから心あたたまるご寄附をいただきました。ありがとうございました。
いただいたご寄附は、地域福祉を推進するために役立たせていただいております。

一関支部

一関世代にける橋
橋本真由美様 17,000円

花泉支部

佐藤 正壽様 50,000円
今野 健一様 100,000円
(株)ヨシムラ
代表取締役 吉村 黄吉様
《花泉地域の子育て支援の為に》
300,000円

大東支部

佐藤 圭吾様 100,000円
藤原 孝樹様 100,000円
千葉 武志様 50,000円
菊地 雄輔様 100,000円
吉田 賢美様 50,000円
金野 新一郎様 50,000円
及川 善行様 50,000円
菊地 敬子様 100,000円
中澤 健児様 20,000円
金野 勲様 50,000円
匿名
紙オムツ15枚、尿取りパット
117枚、リハビリパンツ58枚

千厩支部

金野 喜代子様 50,000円
小山 マサエ様 30,000円
畠山 要様 50,000円
昆野 誠様 50,000円
金野 靖雄様 50,000円
村上 昭雄様 50,000円
菅原 義樹様 100,000円

東山支部

那須 勤様 100,000円
高橋 定子様 50,000円
鈴木 巨様 50,000円
小野寺 貞美様
健康ステッパー1台
《デイサービスセンター東山への指定寄附》
長坂地域婦人会様
タオル127枚
東山赤十字奉仕団様
タオル73枚
松川地域婦人会様
タオル100枚
老人クラブ長久会様
タオル50枚

室根支部

小山 恵美様 50,000円
小野寺 敦子様 50,000円
小山 長悦様 50,000円
小松 明弘様 50,000円
千葉 秀悦様 50,000円
對馬 孝弘様 50,000円
遠藤 博恭様 100,000円
屋中食生活改善グループ
代表 藤原 信子様 16,610円

川崎支部

葛西 信昭様 100,000円

藤沢支部

岩淵 喜一様 50,000円
熊谷 智征様 100,000円
(株)アーク
代表取締役 橋本 晋栄様
300,000円



義援金を受け付けています

中央共同募金会および各県共同募金会では、下記のとおり義援金の募集を実施しています。
詳しくは一関市共同募金委員会各地区事務所（10ページ本部・各支部連絡先参照）へお問合せください。

義援金名	受付終了
令和6年度能登半島地震災害義援金（中央共同募金会）	令和6年12月27日
令和6年度能登半島地震災害義援金（富山県共同募金会）	令和6年12月27日
令和6年度能登半島地震災害義援金（新潟県共同募金会）	令和6年12月27日
令和6年度能登半島地震災害義援金（福井県共同募金会）	令和6年12月27日
令和6年度能登半島地震災害義援金（石川県共同募金会）	令和6年12月27日

社会福祉協議会からの

おしらせ

一関市ファミリーサポートセンター合同企画
シニアライフプラン講座

『安心・充実したシニアライフと終活』

将来への不安を解消し、安心・充実したシニアライフを送るために、これからの暮らしについて考えてみませんか？

講師 岩手県金融広報アドバイザー・CFP ファイナンシャルプランナー 戸田 節子さん

日時 9月4日(水) 13:30~15:00

場所 なのはなプラザ3階 大会議室
(一関市大町4-29)

参加費 無料

定員 おおむね55歳以上の方
先着40名
(定員になり次第締め切り)

申込み・問合せ

8月1日(木)~8月23日(金)

一関市シニア活動プラザ

☎ 31-8118

ファミサポ会員の方は一関市

ファミリーサポートセンター

☎ 23-6020

令和6年度シニア活動展示

シニア活動プラザで活動している団体が、パネル展示や制作品の展示を通して、日頃の活動を紹介します。

シニア世代の方々の社会参加や社会貢献活動のご参考に、ぜひご来場ください。

日時 8月28日(水)10:00~16:00

8月29日(木)10:00~15:00

場所 なのはなプラザ3階 展示スペース
(一関市大町4-29)

参加費 無料

問合せ 一関市シニア活動プラザ

☎ 31-8118

すこやか cafe

介護で困っている、物忘れが多くなってきた、一人暮らしで寂しい、悩みを聞いてほしいなど誰かに話す事で気分も晴れるかもしれません。

みんなでゆっくり話しませんか？

日時 9月19日(木)、10月17日(木)
13:30~15:00

場所 マイヤ花泉店マイヤテラス
(入口右側)

参加費 無料

対象者 どなたでも参加できます

問合せ はないずみ地域包括支援センター

☎ 36-3021

一人で悩んでいませんか？

生活や仕事のこと、借金や家計のやりくりでお困りの方に対し、解決に向けたお手伝いを行います。窓口まで来られない方には訪問することもできます。

~たとえば、こんなお悩みはありませんか？~

- お金や食べ物がない。
- 電気 ガス 水道がとめられそう。
- 家賃が払えずアパートを出なければならぬ。
- お金の使い方が苦手だ。

- こどもの給食費が払えない。
- 「しごと」がない。
- 「しごと」がきまらない。
- 家族がひきこもりだ。

相談支援員が、ゆっくりと、おはなしをうかがいます！



問合せ先 暮らしサポートセンターいちのせき(くらサポ) TEL 0191-23-6020

ほっとな団体紹介

13区お助け隊 (岩渕 照男 代表)

13区お助け隊は、藤沢町で高齢者世帯の環境整備活動に取り組んでいる有償ボランティアのグループです。現在、会員は区内の有志で結成した11名。

「地域の高齢者やひとり暮らし世帯を、みんなで見守り、共に支え合い、住みよい地域をつくろう」をスローガンに掲げ、高齢者の家屋周辺や空き家などの草刈り作業を、休日を利用して活動しています。有償としているのは、気兼ねなく支援を受けられ、長続きするようにとの思いからです。



うっそうと茂った草も団結力で『カリカリ・シャキーン』



作業は主に早朝。開始前に集合して『ハイ・チーズ』

ボランティアセンター掲示板

能登半島地震

被災地を応援するため職員を派遣しました

北海道・東北ブロックからの応援派遣として、本会の職員計4名を、石川県にある「志賀町災害ボランティアセンター」へ派遣しました。現地では、ボランティア活動先の戸別訪問による現地調査や、ボランティア活動で使用する資材管理、ボランティアの受入れや調整などを行いました。

●災害ボランティアセンターとは？

災害発災時多くは、市町村社協が災害ボランティアセンターを開設・運営します。地域住民との日常的な結びつきを活かし、被災された方の困りごと、ボランティア活動の調整などを行政や関係団体と協働して行います。災害ボランティアセンター終了後も、地域住民の困りごとに寄り添い、被災地の復興を長く支えます。



志賀町役場も被害に

本部・各支部連絡先

本部・一関支部 (23-6020)	花泉支部 (82-4002)	大東支部 (71-1177)	千厩支部 (53-2885)
東山支部 (47-3238)	室根支部 (64-3983)	川崎支部 (43-4323)	藤沢支部 (63-5122)



社会福祉法人 一関市社会福祉協議会HP
<https://www.ichinoseki-shakyo.com>



X
(旧Twitter)



Facebook



ファミサポ

@FAMISAPO.ICHILOSEKI